

2020年度 決定初任給調査

初任給を引き上げた企業は4割

初任給額は大学卒（一律）209,014円、高校卒（一律）169,687円

人事労務分野の情報機関である産労総合研究所（代表・平盛之）は、このたび「2020年度 決定初任給調査」を実施しました。本調査は1961（昭和36）年より毎年実施しています。

調査の結果、2020年度の決定初任給（2020年4月に入社した新入社員へ実際に支払われた初任給）の水準は、大学卒（一律）で209,014円、高校卒（一律）で169,687円となり、全学歴で対前年比増となった。

「初任給を引き上げた」企業は39.7%で、引き上げた理由で最も多かったのは「人材を確保するため」65.2%だった。

主なポイント

1. 【初任給の引上げ状況】

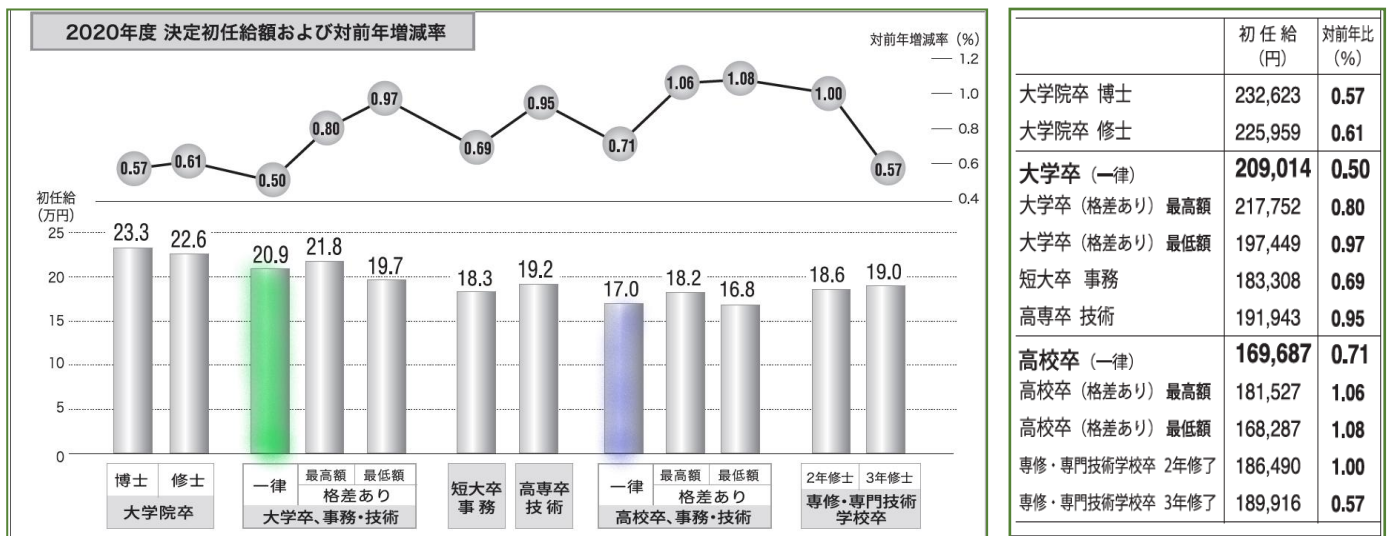
- ・2020年4月入社者の初任給を「引き上げた」企業は39.7%（2019年度調査50.6%）、「据え置いた」企業は56.1%（同48.2%）。
- ・初任給を引き上げた理由（複数回答）は、「人材を確保するため」の65.2%が最多。

2. 【初任給額の水準】

- ・大学卒と高校卒は、一律に初任給を決定している場合と、職種やコース（総合職と一般職、広域勤務と地域限定勤務など）で初任給額に格差を設けている場合の「最高額」と「最低額」を聞いた。初任給額の水準は下記グラフを参照。

3. 【付帯調査 新入社員の夏季賞与】

- ・新入社員に対して「何らかの夏季賞与を支給する」企業は85.6%で、「支給しない」企業は7.9%。支給方法で最も多いのは「一定額（寸志等）を支給」64.5%。
- ・夏季賞与の平均支給額は、大学卒で96,735円、高校卒で74,307円。



調査要領

全国1・2部上場企業と過去に本調査に回答のあった当社会員企業から任意に抽出した3,000社に対して、2020年4月に調査票を郵送で依頼し、355社の回答を得た。

本件に関する
問い合わせ先

『賃金事情』編集部 担当：境野、伊関

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル

■電話 03(5860)9791 ■e-mail: edt-a@sanro.co.jp ■https://www.e-sanro.net

2020年度 決定初任給調査結果概要

1 初任給の引上げ状況

(1) 初任給の改定状況

2020年4月入社者の初任給を引き上げた企業は39.7%で、2019年調査から10.9ポイント下回った。2019年の初任給改定状況では、「引き上げた」企業が「据え置いた」企業を20年ぶりに上回る結果となっていたが、2年続いてとはならなかった。引き上げた企業の内訳をみると、全学歴を対象に引き上げた企業は80.1%、一部学歴を対象に引き上げた企業は16.3%であった。

企業規模別に「引き上げた」企業の割合をみると、1,000人以上企業が53.7%、300~999人企業が41.4%、299人以下企業が31.2%となっており、企業規模が大きいほど引上げた率は高い。

2020年の初任給改定状況

(単位：%，()内は社数)

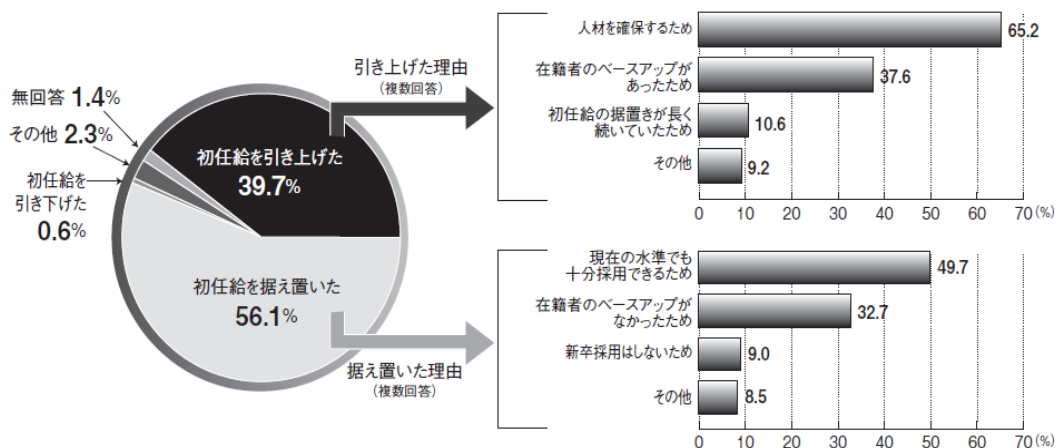
産業・規模	合計 (社数)	初任給を 引き上げ た	引き上げた企業=100		初任給を 据え置い た	初任給を 引き下げ た	引き下げた企業=100		その他	無回答
			全学歴	一部学歴			全学歴	一部学歴		
調査計	100.0 (355)	39.7	80.1	16.3	56.1	0.6	50.0	50.0	2.3	1.4
2019年調査	100.0 (336)	50.6	84.7	13.5	48.2	-	-	-	0.6	0.6
1,000人以上	100.0 (82)	53.7	77.3	22.7	43.9	-	-	-	2.4	-
300~999人	100.0 (116)	41.4	81.3	14.6	55.2	-	-	-	2.6	0.9
299人以下	100.0 (157)	31.2	81.6	12.2	63.1	1.3	50.0	50.0	1.9	2.5
製造業	100.0 (137)	43.1	81.4	16.9	53.3	-	-	-	2.2	1.5
非製造業	100.0 (218)	37.6	79.3	15.9	57.8	0.9	50.0	50.0	2.3	1.4

(2) 初任給改定の理由

初任給を引き上げた理由（複数回答）をみると、最も多かったのが「人材を確保するため」65.2%、次いで「在籍者のベースアップがあったため」37.6%である。企業規模別にみると、「人材を確保するため」はどの規模でも65%前後となっているが、「在籍者のベースアップがあったため」は1,000人以上企業45.5%、300~999人企業37.5%、299人以下企業30.6%と、企業規模が高いほど割合が高い。

据え置いた理由（複数回答）をみると「現在の水準でも十分採用できるため」49.7%が最も多く、次いで「在籍者のベースアップがなかったため」32.7%となっている。

引き上げた理由と据え置いた理由（複数回答）



2020年度 決定初任給調査結果概要

2 初任給額の水準

2020年度の初任給額をみると、職種やコースによる格差がなく、一律に初任給を決定している企業の場合、大学卒は209,014円、高校卒は169,687円である。

職種やコース（総合職と一般職、広域勤務と地域限定勤務など）で初任給額に格差を設けている場合の「最高額」と「最低額」は、大学卒で「最高額」217,752円、「最低額」197,449円、高校卒で「最高額」181,527円、「最低額」168,287円だった。

2020年度 決定初任給

(単位:円, ()内は社数)

区分	大学院卒		大学卒, 事務・技術			短大卒 事務	高専卒 技術	高校卒, 事務・技術			専修・専門技術学校卒	
	博士	修士	一律	格差あり				一律	格差あり		2年修了	3年修了
				最高額	最低額				最高額	最低額		
【初任給額(円)】												
調査計	232,623 (96)	225,959 (151)	209,014 (239)	217,752 (102)	197,449 (93)	183,308 (144)	191,943 (113)	169,687 (191)	181,527 (51)	168,287 (44)	186,490 (98)	189,916 (52)
1,000人以上	247,737	231,451	215,471	221,265	196,667	184,271	195,120	170,959	182,700	164,676	187,537	188,287
300～999人	226,765	224,045	209,615	217,578	198,393	183,026	191,408	169,259	181,325	166,718	188,737	193,869
299人以下	221,184	220,441	205,088	215,466	197,425	182,634	188,994	169,124	181,106	171,573	184,245	188,332
製造業計	238,807	225,786	208,775	215,284	194,921	179,480	188,572	169,110	173,823	161,647	181,060	184,855
非製造業計	226,176	226,154	209,175	218,985	198,713	186,286	196,508	170,321	186,498	173,819	191,101	193,628
【対前年増減額(円)】												
調査計	1,318 (91)	1,388 (143)	1,042 (220)	1,736 (96)	1,907 (86)	1,259 (135)	1,821 (105)	1,211 (177)	1,925 (40)	1,824 (34)	1,866 (89)	1,079 (49)
1,000人以上	915	1,434	1,540	2,145	1,325	1,707	2,532	1,645	3,206	2,429	1,729	785
300～999人	2,183	1,659	785	2,316	3,791	1,111	1,878	1,210	2,470	3,333	2,520	1,415
299人以下	763	966	999	1,109	1,139	959	953	902	932	333	1,546	1,081
製造業計	798	768	871	1,068	1,042	927	930	1,045	976	1,447	1,176	1,076
非製造業計	1,849	2,092	1,160	2,070	2,346	1,516	3,058	1,400	2,626	2,200	2,512	1,081
【対前年増減率(%)】												
調査計	0.57 (91)	0.61 (143)	0.50 (220)	0.80 (96)	0.97 (86)	0.69 (135)	0.95 (105)	0.71 (177)	1.06 (40)	1.08 (34)	1.00 (89)	0.57 (49)
1,000人以上	0.37	0.62	0.71	0.97	0.67	0.93	1.30	0.96	1.75	1.47	0.92	0.42
300～999人	0.96	0.74	0.37	1.06	1.91	0.61	0.98	0.71	1.36	2.00	1.34	0.73
299人以下	0.35	0.44	0.49	0.51	0.58	0.53	0.50	0.53	0.51	0.19	0.84	0.57
製造業計	0.33	0.34	0.42	0.50	0.53	0.52	0.49	0.62	0.56	0.90	0.65	0.58
非製造業計	0.82	0.93	0.55	0.95	1.18	0.81	1.56	0.82	1.41	1.27	1.31	0.56

調査要領

調査名	2020年度 決定初任給調査			
調査機関	産労総合研究所	調査時期	2020年4月初旬～6月初旬	
調査対象	●集計企業の内訳(別表)			
	当社の会員企業および上場企業から一定の方法で抽出した3,000社。	(単位:%, ()内は社数)		
		規模	合計	製造業
		合計	100.0 (355)	38.6 (137)
1,000人以上		100.0 (82)	47.6 (39)	
300～999人	100.0 (116)	38.8 (45)		
299人以下	100.0 (157)	33.8 (53)		
非製造業	61.4 (218)	52.4 (43)		
調査方法	郵送によるアンケート調査方式			
回答状況	締切日までに回答のあった355社について集計。集計企業の内訳は別表を参照。			
留意点	決定初任給とは、本採用後支払われる所定内賃金月額。通勤手当、時間外手当等は除く。前年比は、回答企業における2019年決定初任給との比較。			

新入社員の夏季賞与（2020年度 決定初任給付帯調査）

85.6%の企業が何らかの夏季賞与を支給 支給額の平均は大学卒96,735円、高校卒74,307円

新卒入社者の夏季賞与の支給状況と支給額

本調査では、付帯調査として新入社員の夏季賞与の支給状況および支給額についても聞いている。4月入社の新卒入社者の場合、入社年度の夏季賞与の支給日には在籍しているものの、算定期間としてはわずかか、あるいは算定期間を過ぎた後の入社という場合が多い。そのなかで、「何らかの夏季賞与を支給する」企業は85.6%、「支給しない」企業は7.9%となった。

「何らかの夏季賞与を支給する」企業の支給方法をみると、最も多いのは「一定額（寸志等）を支給」の64.5%で、次いで「在籍期間の日割計算で支給」19.7%、「日割以外の一定割合で支給」9.9%などとなっている。支給額の平均をみると、大学卒96,735円、高校卒74,307円だった。支給額の分布をみると、最も多く分布しているのは大学卒・高校卒ともに「5～10万円未満」（大学卒41.8%、高校卒50.0%）であった。

新卒入社者の夏季賞与の支給状況

(単位:%)

規模・産業	合計 (社数)	夏季賞与は 支給しない	何らかの 夏季賞与を 支給する	支給方法(支給する=100)						その他	無回答
				一定額 (寸志等) を支給	在籍期間の 日割計算 で支給	日割以外の 一定割合 で支給	日割+一定 割合または 一定額	その他	無回答		
調査計	100.0 (355)	7.9	85.6	64.5	19.7	9.9	1.6	2.6	2.0	1.7	4.8
2019年調査	100.0 (336)	4.8	88.1	64.5	16.2	11.8	2.4	1.7	3.4	0.6	6.5
1,000人以上	100.0 (82)	6.1	92.7	64.5	14.5	11.8	2.6	3.9	2.6	-	1.2
300～999人	100.0 (116)	6.9	87.1	65.3	17.8	9.9	2.0	3.0	2.0	2.6	3.4
299人以下	100.0 (157)	9.6	80.9	63.8	24.4	8.7	0.8	1.6	1.6	1.9	7.6
製造業	100.0 (137)	4.4	89.8	66.7	19.5	8.1	2.4	1.6	1.6	1.5	4.4
非製造業	100.0 (218)	10.1	83.0	63.0	19.9	11.0	1.1	3.3	2.2	1.8	5.0

夏季賞与・一時金の支給金額（何らかの夏季賞与・一時金を支給する企業）

(単位:円, ()内は社数)

区分	平均	支給基準別支給金額				
		一定額(寸志等) を支給	在籍期間の 日割計算で支給	日割以外の 一定割合で支給	日割+一定割合 または一定額	その他
【大学卒】						
調査計	96,735 (170)	84,069 (116)	131,231 (30)	122,061 (20)	74,134 (2)	83,244 (2)
2019年調査	87,636 (154)	78,906 (117)	123,220 (16)	110,937 (17)	112,133 (3)	70,000 (1)
1,000人以上	81,490 (45)	72,948	106,025	110,274	108,268	70,000
300～999人	118,854 (57)	99,320	178,843	152,832	-	96,487
299人以下	88,281 (68)	78,416	107,891	108,084	40,000	-
製造業	100,723 (60)	88,195	158,082	105,030	40,000	-
非製造業	94,559 (110)	81,638	117,805	129,359	108,268	83,244
【高校卒】						
調査計	74,307 (112)	64,267 (79)	100,553 (18)	103,531 (12)	59,800 (2)	73,370 (1)
2019年調査	69,064 (104)	63,412 (80)	76,014 (9)	89,612 (13)	130,295 (2)	-
1,000人以上	66,182 (36)	59,662	70,222	92,175	89,600	-
300～999人	92,597 (34)	72,838	169,793	135,000	-	73,370
299人以下	66,465 (42)	60,891	75,567	94,123	30,000	-
製造業	83,262 (57)	72,444	122,930	104,345	30,000	-
非製造業	64,222 (55)	55,881	82,652	101,902	89,600	73,370